

南種子町
広田遺跡ミュージアム



本ミュージアムは、国史跡広田遺跡のガイダンス施設です。

館内では、国重要文化財「広田遺跡出土品」、集団墓地や埋葬の様子、遺跡の特徴などを実物、模型、映像などによって展示しています。



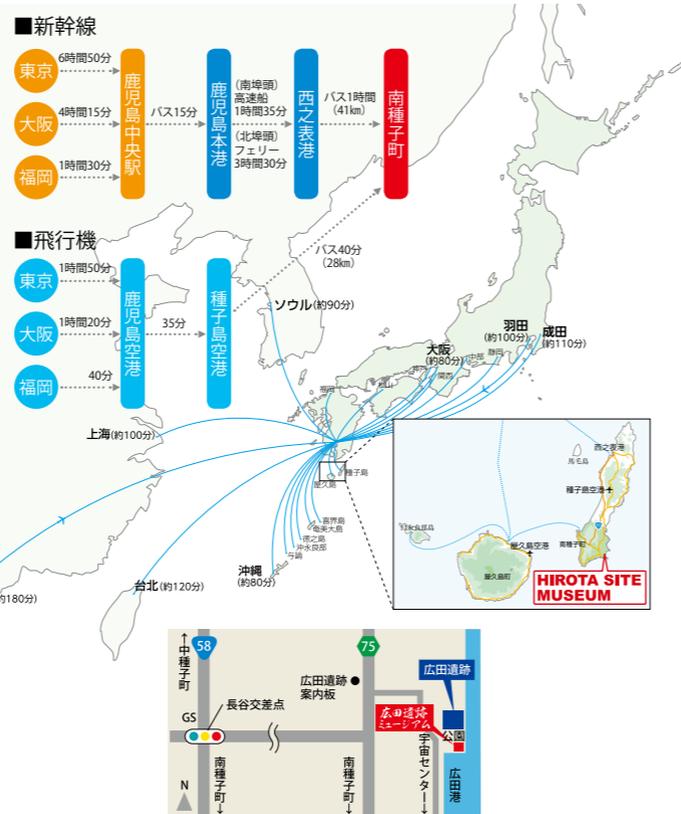
南種子町
国史跡広田遺跡公園

I N F O R M A T I O N

■利用案内

| 区分 | 内容 | 個人 | 団体 | |
|-------|-------------------------|----------------|--------|------|
| 観覧料 | 常設展示の場合 | 一般 (高校生以上) | 300円 | 250円 |
| | | 子ども (中学生以下) | 無料 | |
| | 特別企画展示の場合 | 教育委員会でその都度定める額 | | |
| 体験学習料 | 勾玉・貝殻アクセサリ ー・貝輪づくりほか | 初級コース | 300円 | |
| | | 中級コース | 500円 | |
| | | 上級コース | 1,000円 | |
| | | 特設コース | 3,000円 | |

※団体とは、引率者のある20名以上の団体をいう。



広田遺跡ミュージアム
Hirota Site Museum

開館時間/午前9時～午後5時 休館日/月曜日(祝日の場合は翌日) 12/29 ~ 1/3

〒891-3702 鹿児島県熊毛郡南種子町平山2571番地
TEL 0997(24)4811 FAX 0997(26)7744

国史跡 広田遺跡公園

広田遺跡ミュージアム
Hirota Site Museum



今甦る、広田の貝文化

鹿児島県南種子町

国史跡 広田遺跡公園

南種子町では、本ミュージアムに隣接する国史跡広田遺跡の周辺を「南種子町国史跡広田遺跡公園」として整備を行いました。ミュージアムの展示をご覧になったあとは、海辺を散策しながら1,700年前の広田遺跡を体感してみたいかがでしょうか。



国史跡 広田遺跡の概要

広田遺跡は、今より約1,700年前から1,300年前(弥生時代終末期～古代)にかけて営まれた集団墓地の遺跡です。発掘調査は、昭和32～34年にかけてと、平成17年～18年にかけて行われ、調査の結果、158体以上の人骨と4万4千点以上の貝製品が出土しています。遺跡は、平成20年3月28日に国の史跡に、出土品は、平成21年7月10日に国の重要文化財に指定されました。

広田遺跡ミュージアムの概要

当館の入り口には、サンゴ石で作られた「結界の壁」が広がり、来館者を遺跡の世界へいざないます。

館内には、広田遺跡のガイダンスのための展示室と体験学習室があり、地元語り部による館内・遺跡案内も行っています。

重要文化財の展示



国重要文化財「広田遺跡出土品」の展示コーナー。古代貝細工の美をご鑑賞ください。

ファッションリーダー広田人



広田人の復元模型4体、貝細工の復元品などから広田の貝文化の謎に迫ります。

発掘でわかったこと



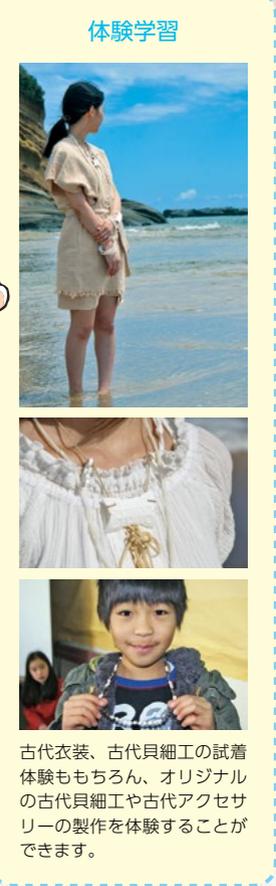
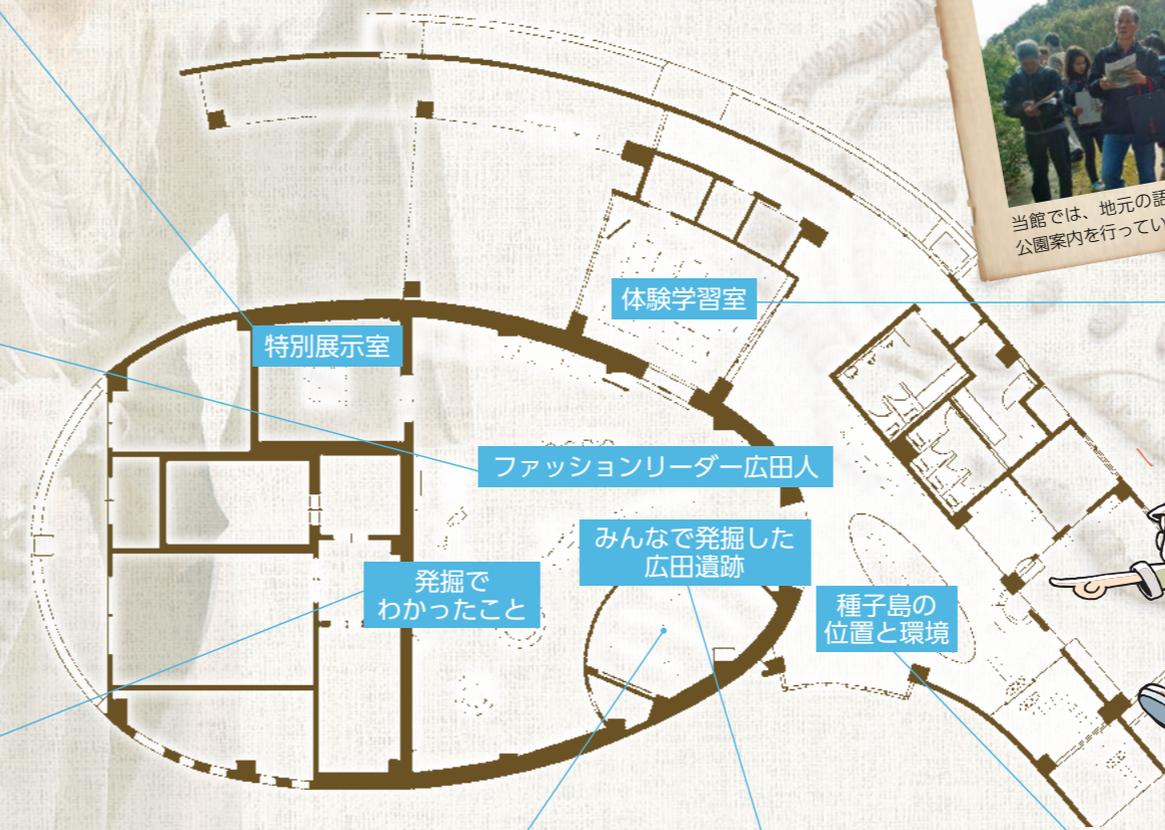
集団墓地の復元模型、本物の人骨を用いた墓の復元展示、グラフィック展示パネルにより、これまでの発掘成果を紹介します。



HIROTA SITE MUSEUM

広田遺跡ミュージアム

展示・体験学習 館内案内図



特別展示室

体験学習室

ファッションリーダー広田人

発掘でわかったこと

みんなで発掘した広田遺跡

種子島の位置と環境



映像コーナー



大画面スクリーンで、種子島の歴史と広田遺跡の概要を紹介します。

みんなで発掘した広田遺跡



昭和32～34年の発掘調査には多くの地元の青年が参加しました。当時の新聞記事を中心に紹介しています。

種子島の位置と環境



エントランスホールに、種子島宇宙センターから打ち上げられた人工衛星「だいち」が撮影した、種子島～奄美・沖縄諸島の航空写真を展示しています。



館の入り口・結界の壁